

令和7年度 鹿屋市PTA広報紙コンクール審査結果

1 小学校の部（応募総数13）

- (1) 最優秀賞 寿小学校PTA、南小学校PTA
- (2) 優秀賞 祓川小学校PTA、田崎小学校PTA
- (3) 佳作 上小原小学校PTA、吾平小学校PTA

2 中学校の部（応募総数6）

- (1) 最優秀賞 鹿屋中学校PTA
- (2) 優秀賞 花岡小・中学校PTA、高隈中学校PTA
- (3) 佳作 上小原中学校PTA

3 高等学校・特別支援学校の部（応募総数6）

- (1) 最優秀賞 鹿屋高等学校PTA
- (2) 優秀賞 鹿屋中央高等学校PTA
- (3) 佳作 鹿屋女子高等学校PTA

4 その他

- (1) 特別賞 輝北小学校PTA、鹿屋農業高等学校PTA

5 審査評

各PTAから工夫と熱意が込められた広報紙が多数寄せられました。発行回数や紙面構成を見直したものの、モノクロでも読みやすさに配慮したもの、手作りの温かさが伝わるものなど多様な紙面が揃い、どの広報紙にも担当された皆さまの思いが感じられました。

審査では、審査員が一紙一紙を丁寧に読み進めました。協議の場では、気になる紙面を何度も見返しながら意見を交わし、PTA活動の伝わり方や写真の扱いなどについて慎重に議論を重ねました。記事の中には、学校や地域の課題に向き合った記事や、子どもたちや保護者の声を活かした企画など、思わず引き込まれてしまうほど読み応えのある内容もあり、紙面づくりへの熱意が強く伝わってきました。また、魅力的な紙面の中に、校長あいさつが大きく配置されて学校便りのように見えてしまうものや、写真だけで説明が添えられていないものなど、わずかな工夫でさらに魅力が高まると感じられるものもありました。

子どもたちの写真が多く掲載され、保護者として嬉しく感じられる紙面もありましたが、広報紙には「PTA活動の実態を会員に伝える」という役割があります。そのため、見た目の華やかさだけでなく、活動内容が分かりやすく、正確に伝わっているかを重視しました。また、写真やイラスト、タイトルの効果的な使い方、読者を引き込む記事構成、学校や家庭教育に寄与する内容、地域と学校・家庭をつなぐ視点なども評価の対象としています。これらの点を踏まえて加点し、協議を経て各賞を決定しました。

一つひとつの紙面に込められた思いに触れ、心が温まる審査となりました。担当された皆さま、そして応募に際しご協力くださった事務局の皆さまに、心より感謝申し上げます。